

誰ひとり取り残さない

石川

たえ



日本共産党

日本共産党
大阪府議団



「500円が苦しくて病院に行けない 気持ちがわかりますか？」

子どもの医療費の自己負担、1回500円で、違う診療科、薬局、複数回の診療、子ども2人、3人…とすぐに生活費を圧迫する金額に。コロナ禍でシフトが減り生活が大変なシングルマザーの方が、思いを伝えてくれました。大阪では1回500円の自己負担、他の都県では無料です。完全無料にかかる費用は約11億円。府予算の0.03%、できない金額ではありません。



都道府県の子ども医療費助成制度

<p>大阪府</p> <p>就学前まで</p> <p>1回500円の窓口負担</p>	<p>東京都</p> <p>18歳まで <small>2023年4月から</small></p> <p>就学前まで 無償</p>	<p>沖縄県</p> <p>中学校卒業まで</p> <p>無償</p>
---	---	--

石川たえプロフィール 1967年吹田市生まれ。古江台小学校、豊中第15中学校、府立少路高校、保育専門学校をへて保育士。府議2期。教育・総務・健康福祉の各常任委員を歴任。党議員団長。趣味は「ピアノを弾いて歌うこと」、モットーは「明るく笑顔で楽しく生きる」。好きな言葉「最後まで、希望を捨てちゃいかん。あきらめたらそこで試合終了だよ」(スラムダンク・安西先生)



お金の心配なく
医療をうけられるように **子ども医療費**
窓口負担ゼロ円に

子どもが元気に
育つ大阪に **学校給食費**
無償化継続を



- 支援学校新設へ
- 子どもの貧困解決対策費 3億円を実現
- 全府立学校にスクールソーシャルワーカーを配置

質問・発言回数府議トップ
(2019/5~2022/12)

大阪経済
の再生

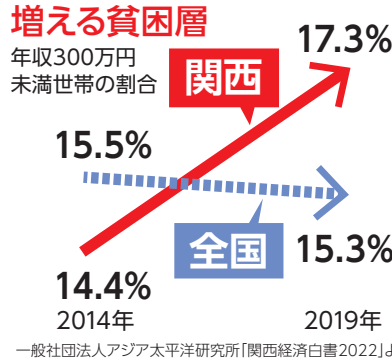
家計と営業応援でこそ

カジノでくらしは
良くなりません

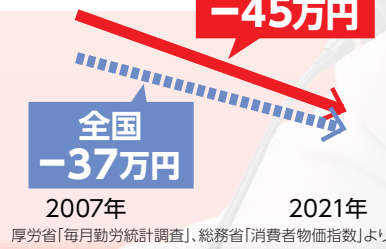
コロナ禍と物価高騰で
「生活が苦しくなった」との
声が8割に。

大阪は14年間で全国と比べ8万円も実質賃金
が減少しています。これでは生活が苦しくなって当
たり前です。

せめて食事の心配なく生活できるよう、暮らし
を土台から支えます。



全国より大きい賃金減少
実質賃金・年収



日本共産党の提案

消費税を 5%に減税

賃上げする企業の 社会保険料補助で賃上げ支え

非正規労働者に 5万円の緊急給付金を

一定期間支給

実現
しました!

国民健康保険の
コロナ減免

府営住宅の
地位承継拡大

2022年3月17日
府議会健康福祉常任委員会

保健所増設、
感染制御の強化で
いのちを守る府政に

石川 たえ

府
議会議員



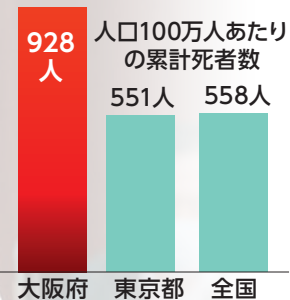
公式ホーム
ページ



2022年10月7日 府議会本会議一般質問

ご存じですか?

大阪は死者全国
ワースト



コロナを診れる
病床削減なんて!

病床削減・転換

2020~2021年度

544床削減

2022年度(予定)

934床削減

感染対策は継続し、全世帯
に検査キット配布を!

65歳以上の感染者を
原則入院可能に

